

# 宅地セルフチェックポイント

## 点検のポイント①

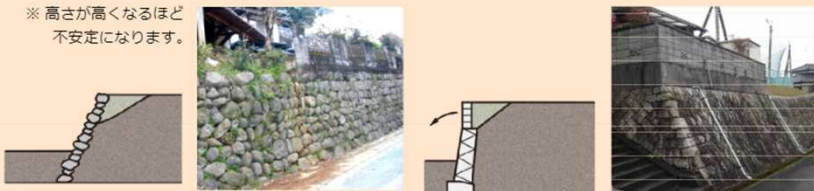
～個々のお家の擁壁を対象とした点検～

### Point 1 不適切な工法や設置の状況になっていませんか？

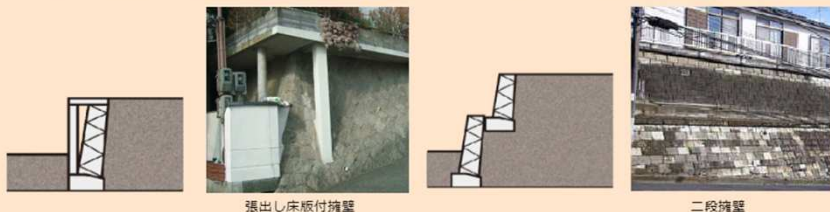
擁壁が次のような場合は、不安定なものが多く注意が必要です。

- 石を積み重ねただけなど、コンクリートで一体化していない擁壁（空積み擁壁）
- ブロックなどで継ぎ足して造られた擁壁（増し積み擁壁）

※ 高さが高くなるほど不安定になります。



- 擁壁の上部に床版を張り出して設けてあるもの（張出し床版付擁壁）
- 擁壁のすぐ上に別の擁壁が設けられているもの（二段擁壁）



### ●セルフチェックポイント

- 上記4つの擁壁タイプに当てはまりませんか

### Point 3 排水機能は低下していませんか？

排水機能が低下すると、擁壁に無理な負担がかかります。擁壁の上や下に排水溝がある場合には、そこに土などがたまっていないか確認しましょう。また、擁壁に水抜き穴が設けられているか、詰まりがないか確認しましょう。



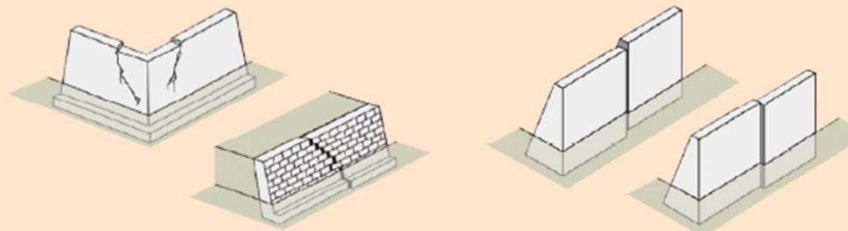
### ●セルフチェックポイント

- 排水穴が機能していますか
- 敷地に降った雨水が擁壁側へ流れていませんか
- 災害を未然に防止するためには、日ごろからお住いの住宅や周辺の擁壁を点検していただくことが大切です。水抜き穴が詰っていないか、確認してください。

### Point 2 ひび割れ、すれ、ふくらみ、傾きなどの変状はありませんか？

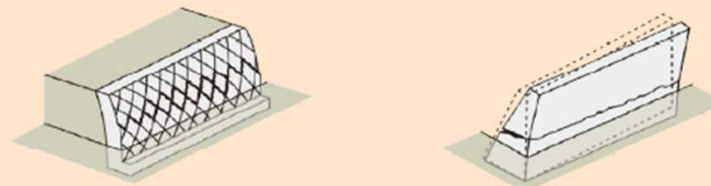
擁壁に次のような変状が現れている場合は、強度が不足しているおそれがあり、注意が必要です。

- ひび割れが発生している場合
- 目地に前後・上下のすれがある場合



- ふくらみが見られる場合

- 傾きや折れている状況が見られる場合



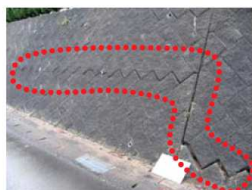
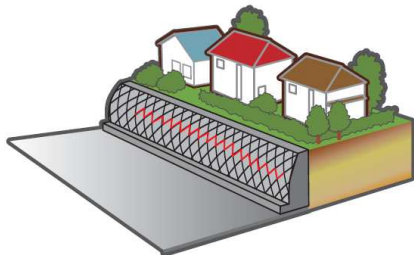
### ●セルフチェックポイント

- 擁壁の変状（ひび割れ、ふくらみ、すれ）
- 変状が無いときに写真を撮影しておくこと、変状発生時や、変状が進行した場合、比較することができます。



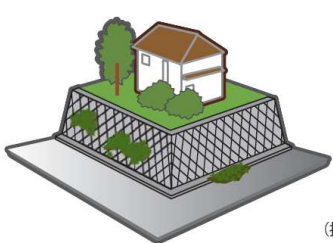
### わが家の宅地チェックポイント!

○擁壁の長い区間で変状（ハラミ出しや水平亀裂）が見られる。



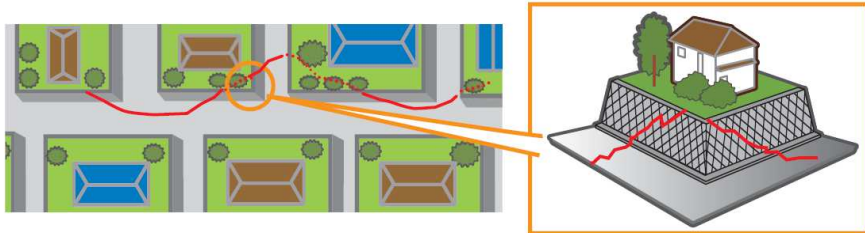
長い亀裂  
(提供: 社団法人 全国宅地擁壁技術協会)

○擁壁がいつも水のしみ出しにより濡れている、コケが生えている。



水がしみだしている擁壁 湧水部分にコケが生えている擁壁  
(提供: 社団法人 全国宅地擁壁技術協会)

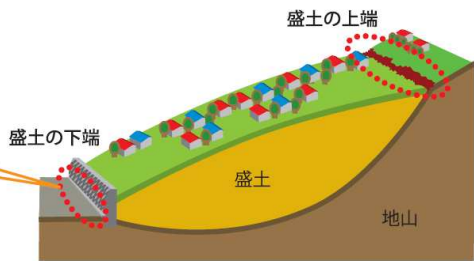
○宅地地盤（道路や側溝を含む）・擁壁の変状が連続している。



○盛土の範囲が特定されている場合、盛土の上端と盛土の下端の部分の擁壁などに変状が見られる、湧き水がある。



擁壁下端のハラミ出し  
(提供: 社団法人 全国宅地擁壁技術協会)

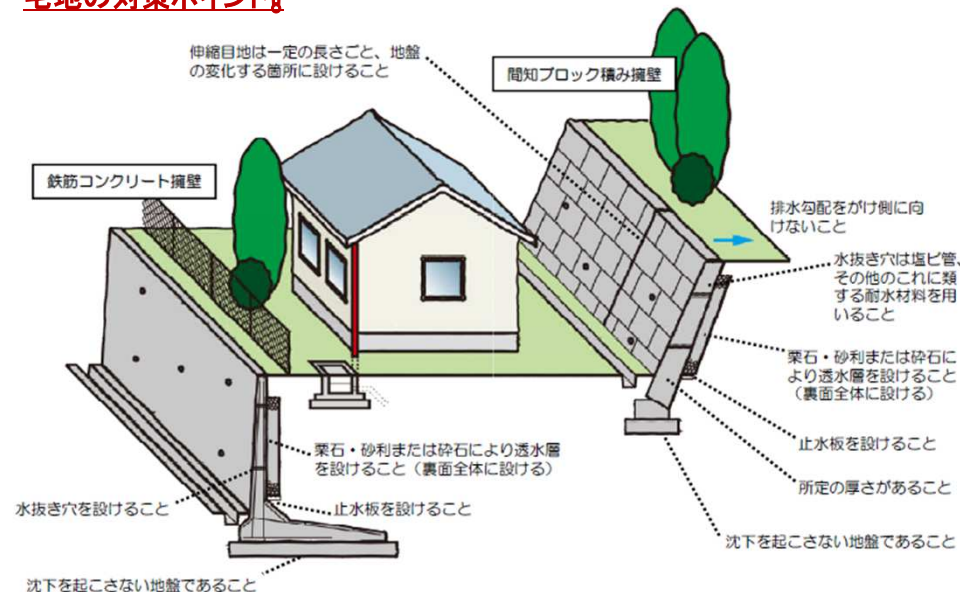


・周辺の宅地や擁壁などに目を配っておくと、前兆となる異常を早く発見することができます。

出典: 宅地安全マニュアル—わが家の宅地を災害から守るために、国土交通省、平成22年2月

擁壁が不適切な工法であったり、変状が現れている場合は、専門家に相談し、変状の程度や原因に応じて、もとの状態に戻す補修や、より強い擁壁にする補強、必要な安定した構造の擁壁への造り替えなどの対策を行いましょう。なお、対策工事を行う場合には、事前に自治体の許可や確認が必要となる場合があります。

### 宅地の対策ポイント!



セルフチェックを行い、気になることがあれば下記までご相談ください。

### ○相談窓口

① 佐賀県安全住まいづくりサポートセンター

<http://kshikai-saga.o.oo7.jp/support/toha/toha.htm>

支部名	電話	事務所 所在地	担当区域
鳥栖支部	0942-84-8386	〒841-0061 鳥栖市轟木町1370-2 (有) EN建築事務所内	鳥栖市・上峰町・基山町 ・みやき町地区の全域

② 地盤品質判定士 九州支部

<https://hanteishi.org/kyushu/>

※メールでの相談無料

※地盤品質判定士は、宅地における地盤災害を防止したり軽減する為、依頼に応じて、限られた情報の範囲内で、地盤の品質を確認・評価して説明を行う、地盤の専門技術者です。

上記のチェックポイントを参考に点検することによって、滑動崩落など宅地被害の前兆となりうる異常を早く発見することができます。



○○○ 定期的な点検を行い、被害を未然に防ぎましょう ○○○